

令和 4年度予算見積調書

課室名：生涯学習推進課

担当名：地域連携担当

内線：6979

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B61	越境×探究！未来共創プロジェクト		一般会計	教育費	教育総務費	事務局費	学校教育改革推進費		
事業期間	令和 3年度～	根拠法令	学校教育法		針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
	令和 7年度				分野施策	0504	質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット	4-1, 4-3
1 事業概要			5 事業説明						
<p>少子高齢化が進み、社会構造や雇用環境が大きく、急速に変化する予測困難な時代においては、一人一人が資質・能力を高め、新たな価値を生み出せる人材となることが求められているが、その一方で従来型の学び方や既存のコミュニティだけでは、これからの時代に求められている力を育むことが難しく、学ぶ機会も少ない。そこで、学校が自走して地域や社会と連携・協働できるよう、教員に学びの場を提供する。</p> <p>(1) 越境×探究！未来共創プロジェクト 495千円</p>			<p>(1) 事業内容 ア 越境×探究！未来共創プロジェクト 495千円 学校が自走して地域や社会と連携・協働できるよう、教員に学びの場を提供する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 学校が自走して地域や社会と連携・協働できるようにするための学びの場を提供 (ア) 教員を含む分野横断的な人材が協働しながら、「地域課題解決型学習」に取り組み実践から学ぶ。 (イ) 学びの場に参加した教員が中心となり、持続可能な地域や社会との連携・協働の校内体制を構築する。 イ フォーラムの実施 (ア) 教職員や生徒、企業等、様々な人々が交流、意見交換を行う場とする。 (イ) 地域や社会の力を教育活動に活用する取組や学校の力を地域や社会に生かす取組の普及を行う。 (ウ) アの取組の成果発表を行う。</p> <p>(3) 事業効果 ア 多様な活動を通じて、未知の課題に対し、他者の意見、価値観を共有しながら粘り強く取り組むことができる。 イ これからの時代に求められている力（価値を創造する力、踏み出す力、課題解決力等）の育成や、新たな価値観の発見・創出につながる。</p>						
2 事業主体及び負担区分									
補助金：(国1/3・県2/3)									
その他：(県10/10)									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×1.9人=18,050千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	495	国庫支出金	88					407	△166
前年額	661		102					559	